

# 平成26年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：産業拠点整備課  
 担当名：東部・西部ふれあい拠点担当  
 内線：7618 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B31	西部地域振興ふれあい拠点施設整備事業費			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	西部地域振興ふれあい拠点施設整備事業費		
事業期間	平成7年度～平成26年度	根拠法令	なし				戦略項目			
							分野施策	030302 埼玉の成長を支えるまちづくり		
<b>1 事業概要</b> 地域の特色や資源を生かした産業の振興に加え、地域住民の活動・交流を促進するための複合拠点施設を川越市に整備し、地域の活性化を図る。  (1) 施設整備費(継続費) 316,907千円 工事監理業務委託料及び工事請負費の入札差金発生等に伴う減 (2) 施設整備費(継続費以外) 4,000千円 電柱等移転補償金が不用となったことによる減 (3) 事業推進費 10,873千円 管理期間の変更等に伴う減				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 施設整備費 建設工事費 6,009,478千円 工事監理等業務委託 66,035千円 その他(備品購入費など) 258,329千円 イ 事業推進費 開設準備費、指定管理料、事務費等 65,953千円 (2) 事業計画 ア 平成23年度 建築設計、民間にぎわい施設整備・運営事業者選定 イ 平成24年度 建設工事 ウ 平成25年度 建設工事 エ 平成26年度 建設工事竣工、施設オープン (3) 事業効果 県西部地域の産業の振興と地域住民の活動交流の促進 公共施設利用者数 平成23年度 0人 平成27年度 58万人(目標) (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 県と川越市の共同事業として複合拠点施設を整備する。 民間事業者が、自己資金により民間にぎわい施設を整備・運営する。 (5) その他 【施設概要】 [県施設] 多目的ホール、創業支援施設(貸事務室)、会議室、商工団体等施設、川越地方庁舎 [市施設] ホール、市民活動・生涯学習支援施設、男女共同参画推進施設 (6) 補正予算の概要 (1) 施設整備費(継続費)：工事監理業務委託料及び工事請負費の入札差金発生等に伴う減額 (2) 施設整備費(継続費以外)：電柱等移転補償金が不用となったことによる減額 (3) 事業推進費：管理期間の変更(2か月 1か月)等に伴う減額						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> 県・川越市(協定に基づく負担割合)										
<b>3 地方財政措置の状況</b> 社会資本整備総合交付金 県債(公共事業等債の一部(財対分302,000千円)については、元利償還金の50%が後年度基準財政需要額に算入される。)										
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×3人=28,500千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
		国庫支出金	使用料 及び手数料	財産収入	繰入金	諸収入	県債			
決定額	331,780	219,801			275	125,926	212,000	25,630	6,068,015	
現計額	6,399,795	229,544	139	17,460	8,200	3,518,675	2,329,000	296,777		